

第33回全国青年部定期委員会に参加！

関西地本青年部は、去る7月15～16日にみなかみホテルジュラクにて開催された第33回全国青年部定期委員会に参加しました。当日は関西から委員10名、傍聴9名、中央常任委員1名（岩室青年部長）の計20名が水上の地に結集しました。まずは、佐久間青年部長のあいさつから始まり、各来賓からのあいさつの後、昨一年の取り組みの報告、会計報告、活動方針（案）が提起されました。

その後の質疑では全国各地から集まった委員43名のうち33名からの多くの発言がありました。発言内容は多岐にわたり、2019年度夏季手当の闘い、支部・分青における昨一年間の取り組みの成果と課題、レク活動について、広域転勤問題、地元採用強化の必要性、女性社員の労働環境問題、新人事賃金制度（評価制度）の問題点、若年退職問題、政治・平和運動、業務内容の問題（作業ダイヤ・設定列車の問題点、設備の問題など）、災害対応、新制服の問題点、組織運営の在り方、など職場活動や組織運営の切実な意見や問題が発言され、関西からは発言権のある9名の委員全員が発言しました！また、中央常任委員会側からは熱意ある答弁が行われ、活気に満ちた質疑討論となりました。

委員会の最後には、5年にわたって本部青年部を最先頭で牽引してこられた佐久間青年部長を筆頭に、池田副青年部長、鈴木事務長、大野常任委員が年齢により卒部・退任されました。そして新たに後藤新青年部長体制が発足し、中央常任委員会の顔ぶれが大きく変わりました。新役員一同は決意を新たにして、全国の青年部役員を前にその第一歩を踏み出しました。関西地本青年部は、今後も本部青年部の活動を関西の地から大いに盛り上げて行きたいと思っております！！

<関西の主な発言内容>↓

- ・千秋（金沢）…平本体制から千秋体制への転換、6月9日のパーベキューレクの報告、北陸新幹線開業に向けた基地問題について、広域転勤の解消と地元採用強化の重要性
- ・乾（近畿）…若年退職、新入組合員歓迎レク、女性社員について、沖縄平和行進参加の感想
- ・片山（岡山）…新採歓迎レクの重要性について、評価制度が現場に及ぼす悪影響について
- ・日名（岡山）…新人事賃金制度の移行措置に対する現場の不満と改善要求について
- ・上ヶ原（広島）…各種技能手当の再設定要求、通信教育の中身の改善要求
- ・平本（金沢）…運転前提・定着採用のメリットとデメリットについて、広域転勤問題と運転士登用問題
- ・小山（広島）…広域転勤問題解消と地元採用増、インフルエンザ予防接種補助適用範囲の拡大（子供へ）、家族手当の基準内賃金化、全国委員会の交通・宿泊の柔軟な対応について
- ・谷尻（広島）…支部青年部三役体制確立に向けての苦労、昨一年間の取り組みの成果
- ・家城（地青）…昨一年間の活動報告、青年部組織の課題、新人事賃金制度の問題、女性社員の設備問題、スマホ運転問題、政治・平和について



<定期委員会の様子>



<関東地青と関西地青の交流会>



<旧役員退任のあいさつ>



<新役員体制が発足！>